

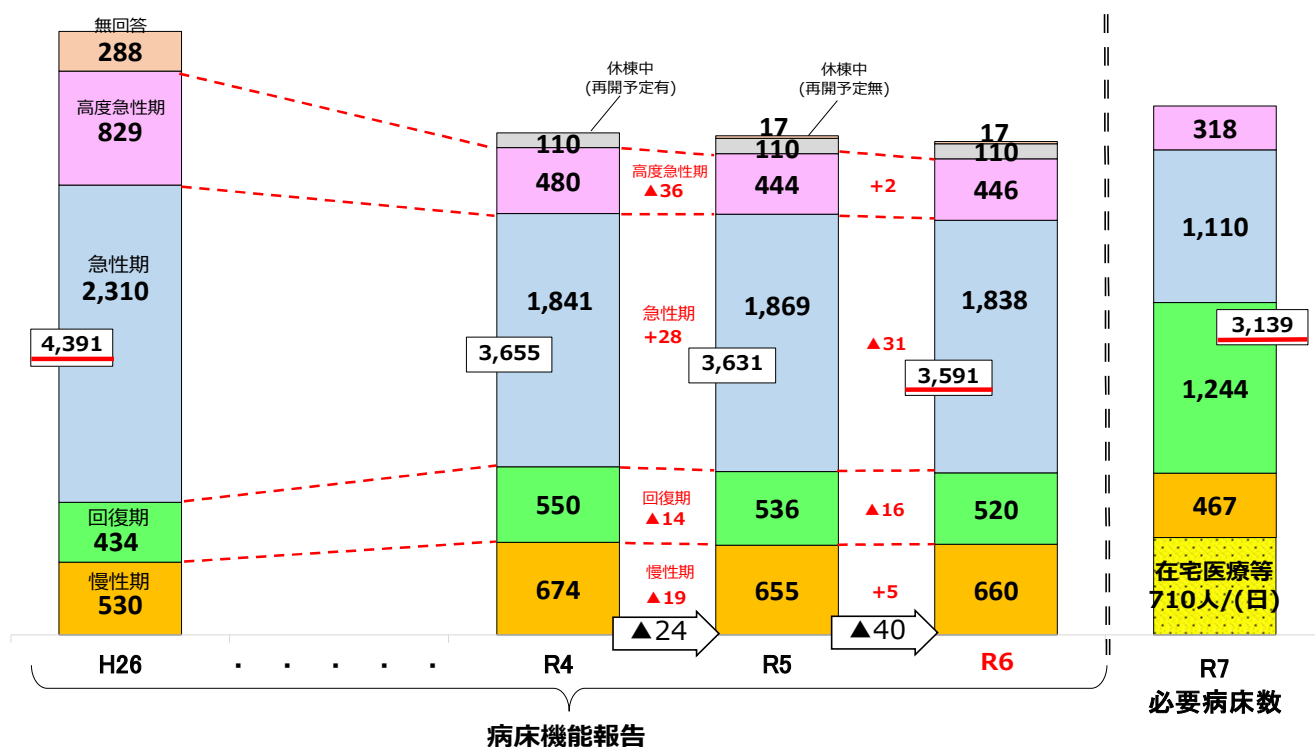
令和6年度 病床機能報告（病床の機能分化・連携の状況）

～ 県の意見 ～

津軽地域の令和6年度病床機能報告の病床数は、全体で3,591床となっており、前年比では40床減床しているものの、地域医療構想で定める令和7年の必要病床数3,139床を452床上回る状況です。

医療機能別では、急性期機能病床が必要病床数1,110床を728床上回り、回復期機能病床が必要病床数1,244床を724床下回る状況です。

県としては、引き続き、**病床の機能分化・連携を進めていくことが必要**と考えています。



(単位: 床)

	H26 病床機能 報告		R4 病床機能 報告	R5 病床機能 報告	R6 病床機能 報告①	R7 必要病床数 ②	②－①
高度急性期	829		480	444	446	318	▲128
急性期	2,310		1,841	1,869	1,838	1,110	▲728
回復期	434		550	536	520	1,244	724
慢性期	530		674	655	660	467	▲193
休棟中 (再開予定有)			110	110	110		▲110
休棟中 (再開予定無)			0	17	17		▲17
無回答	288		0	0	0		0
合計	4,391		3,655	3,631	3,591	3,139	▲452

(R7.6月参考値※ 3,515

▲376)

※医療業務課調べ

2. 前年度報告内容との比較

区分	市町村	施設名称	医療機能区分							前年度報告からの増減	左の内訳	R7.6までの増減
			高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟中 (再開予定有)	休棟中 (再開予定無)	合計			
病院	弘前市	弘前大学医学部附属病院	438	159					597		高度急性期+2 急性期▲2	
	弘前市	独立行政法人国立病院機構弘前総合医療センター		442					442			
	黒石市	黒石市国民健康保険黒石病院		257					257			▲ 53
	板柳町	国民健康保険板柳中央病院			45	32			77			
	弘前市	弘前中央病院		173					173	▲ 1	急性期▲1	
	弘前市	鳴海病院		32		74	10		116			
	弘前市	公益財団法人鷹揚郷腎研究所弘前病院				109			109			
	黒石市	一般財団法人双仁会黒石厚生病院				213			213			
	弘前市	弘愛会病院			54	30			84			
	弘前市	弘前記念病院		171					171			
	弘前市	津軽保健生活協同組合 健生病院	8	214	60				282			
	弘前市	弘前メディカルセンター				96	41		137			
	弘前市	医療法人元秀会弘前小野病院			46	47			93			
	藤崎町	ときわ会病院		63	86				149			
	弘前市	弘前脳卒中・リハビリテーションセンター		79	169				248			
		津軽地域病院 小計	446	1,590	460	601	51	0	3,148	▲ 1		▲ 53
診療所	弘前市	いちろうクリニック		8					8			
	弘前市	おおた眼科		5					5			
	弘前市	おおはしクリニック		2					2	▲ 1	急性期▲1	
	弘前市	しらとりレディースクリニック		19					19			
	弘前市	たかはし内科胃腸科小児科		11					11			
	弘前市	レディースクリニックすごう		12					12			
	弘前市	弘前温泉養生医院		19					19			
	弘前市	医療法人吉祥会 吉田クリニック		16					16			
	弘前市	医療法人施仁会ゆざわ産婦人科クリニック		9					9			
	弘前市	医療法人社団クロス・トゥ・ユーESTクリニック		19					19			
	弘前市	医療法人社団クロス・トゥ・ユーESTクリニック2		15					15			
	弘前市	医療法人成心会 なりた内科クリニック					15		15			
	弘前市	医療法人聖誠会 石澤内科胃腸科				5			5		回復期▲5 慢性期+5	
	弘前市	医療法人市川整形外科クリニック		19					19			
	弘前市	一般社団法人慈育会福士医院				19			19			
	弘前市	下田クリニック				16			16			
	弘前市	関医院中津軽診療所		19					19			
	弘前市	近江整形外科		19					19			
	弘前市	今村クリニック								▲ 16	急性期▲16	
	弘前市	医療法人いくこ耳鼻科クリニック		8					8			
	弘前市	松本眼科		6					6			
	弘前市	早川内科肛門科		18					18			
	弘前市	沢田内科医院								▲ 11	急性期▲11	
	弘前市	藤盛医院		10					10			
	弘前市	副島胃腸科内科			2				2			
	弘前市	くどう内科 消化器・肝臓クリニック			1				1			
	弘前市	畑山医院					19		19			▲ 19
	弘前市	さがらクリニック			19				19			
	弘前市	山形内科クリニック					6		6			
	弘前市	メーラ.レディースクリニック		8					8			
	平川市	ふくしまクリニック					19		19			▲ 4
	田舎館村	津軽三育医院				19			19			
	板柳町	野宮医院						17	17			
	板柳町	渡部胃腸科内科			19				19			
	弘前市	医療法人吉田耳鼻咽喉科医院よしだ耳鼻科・小児科		6					6			
	大鰐町	町立大鰐診療所			19				19	▲ 11	回復期▲11	
		津軽地域有床診療所 小計	0	248	60	59	59	17	443	▲ 39		▲ 23
		津軽地域 合計	446	1,838	520	660	110	17	3,591	▲ 40		▲ 76

津軽地域における病院の機能分化・連携の方向性

～地域医療構想に基づく各病院の取組～

地域医療構想に掲げる施策の方向

中核病院の整備

- ① 高度医療の提供
- ② 専門医療の提供
- ③ 救急医療(ER型)の提供
- ④ 災害医療の提供
- ⑤ 医師の育成

その他の自治体病院

- ① 病床規模の縮小・診療所化
- ② 回復期・慢性期への機能分化
- ③ 中核病院との連携体制の構築
- ④ 在宅医療(介護施設等を含む)の提供

民間病院

- ・自治体病院との役割分担と連携の明確化

現 状

国立病院機構弘前総合医療センター(一般442床)

1. 病床稼働率:78.9%、病床利用率:72.8%
2. 救急車受入件数:4,106件
3. 平均在院日数:13.0日
4. 常勤医師数:69人

黒石病院(一般257床)

1. 病床稼働率:67.0%、病床利用率:63.0%
2. 救急車受入件数:1,432件
3. 平均在院日数:16.8日
4. 常勤医師数:27人

大鰐診療所(一般19床)

1. 病床稼働率:18.2%、病床利用率:17.6%
2. 救急車受入件数:4件
3. 平均在院日数:30.0日
4. 常勤医師数:3人

板柳中央病院(一般45床、療養32床)

1. 病床稼働率 一般:78.6%、療養:83.7%
病床利用率 一般:75.1%、療養:82.6%
2. 救急車受入件数:232件
3. 平均在院日数(一般):22.6日
4. 常勤医師数:5人

具体的な取組内容

(H28年度地域医療構想調整会議において県から提案した内容)

2次医療圏での地域完結型の医療提供体制の構築

《新たな中核病院(目指す医療機能)》

弘前市立病院と国立病院機構弘前病院の機能を統合した中核病院を整備する。

ア 医師の集約化・増強が図られ、急性期医療、専門医療への対応力の向上を図る。

イ 救急センターを整備し、救急医療体制の確保と充実に図る。

ウ 産科医及び小児科医を集約し、小児医療・周産期医療の充実に図る。

エ 救急医療、高度・専門医療の強化により、マグネットホスピタルとして臨床研修医や若手医師の育成拠点化を図る。

オ 災害拠点病院機能の更なる強化により、災害時医療提供体制の充実に図る。

《黒石病院、大鰐病院、板柳中央病院》

カ 新たな中核病院の医療機能の充実に図る過程において、それぞれの病院の病床稼働率等を踏まえ、病床規模の見直し及び回復期・慢性期機能への転換を図る。

キ **その他の医療機関**は、在宅医療等の需要の増加への対応策について、市町村等関係機関とも連携して取り組んでいく。

※令和6年度病床機能報告に基づき県が推計

- 病床機能報告制度は、医療法に基づき、医療機関には報告が義務付けられており、地域医療構想で推計した必要病床数への収れんの状況及び医療機能ごとの病床数を確認する唯一の手段となっている。
- 調整会議においては、報告のない病床については、将来的に稼働する意向がないものとする。